北の原公園「芝生広場」への民間活力導入に係る
サウンディング市場調査結果概要

１．趣旨

駒ヶ根市内の北の原公園については、平成３０年にワークショップを開催し、北の原公園全体（共楽園、語らいの森、プール跡地）の整備計画を決定し、再整備を順次進めることとしました。

昨年度は、北の原公園全体のサウンディング調査を実施し、民間事業者６社と対話を行い、公園全体に関する魅力や意見・提案、現状の課題・問題点などのご意見・各ゾーン毎に多くの提案を頂きました。

特に芝生広場では多くの提案があり、令和３年度は芝生広場に区域を絞りサウンディング調査を実施しました。

２．調査概要

■個別対話の実施期間

令和4年2月21日(月)～2月22日(火)

■参加事業者の主な業種

〇遊具メーカー　〇資材販売業　　計２社

３．結果概要

＜事業提案＞

芝生広場

・公園施設（インクルーシブ遊具、乳幼児遊具、休憩施設）リースの提案。
・高強度製品（ベンチ）の提案。
・イルミネーションの提案
・動物飼育の提案
・バーベキュー広場、花の植栽、イベント広場の提案
・公園施設リースの提案。
・インクルーシブ体験会の提案。
・公園発展的利用の提案。

４．今後の予定

今回の調査実施により、芝生広場の活用に向けたアイディアを把握することができました。

提案毎に精査し、予算範囲内で１つでも多くの提案を実現出来るよう検討してまいりたいと考えております。